

チャレ戦事業補助率表	2
チャレ戦事業概要	3
大型連休 各地にぎわう	4

## 都振連総会

# 事業計画と予算承認

## 「災害時対応」調査へ



2024年度議案が慎重な審議を経て承認されていく

東京都商店街振興組合連合会の第73回定期総会が5月30日、中央区銀座の東京都中小企業会館で開かれた。いすれも2023年度の事業報告と決算報告、2024年度の事業計画・収支予算などが原案通り承認された。

都振連の事業計画としては、都の補助を受けて「商店街活性化推進調査・研究事業」や「後継者養成研修事業」「商店街活性化セミナー」などを行う。いって「広域支援型商店街事業」などを行う。また、昨年度に引き続い、街事業「商店街ステップ」(デジタルトランスフォーメーション)をテーマに、都内の商店街事業所勤務者6003人から「DXで実現したいこと」等を聞いたアンケートを実施した。

「事業」などを行う。いって「広域支援型商店街事業」などを行う。また、昨年度に引き続い、街事業「商店街ステップ」(デジタルトランスフォーメーション)をテーマに、都内の商店街事業所勤務者6003人から「DXで実現したいこと」等を聞いたアンケートを実施した。

「商店街活性化推進調査・研究事業」では、昨年度「商店街とDX」(デジタルトランスフォーメーション)をテーマに、都内の商店街事業所勤務者6003人から「DXで実現したいこと」等を聞いたアンケートを実施した。

「商店街活性化推進調査・研究事業」では、昨年度「商店街とDX」(デジタルトランスフォーメーション)をテーマに、都内の商店街事業所勤務者6003人から「DXで実現したいこと」等を聞いたアンケートを実施した。

「商店街活性化推進調査・研究事業」では、昨年度「商店街とDX」(デジタルトランスフォーメーション)をテーマに、都内の商店街事業所勤務者6003人から「DXで実現したいこと」等を聞いたアンケートを実施した。

## 商連 予算要望を継続

都振連総会において「東」年度も委員の意見を取り入れ、申し入れを行う方向性を確認した。

「商店街活性化推進調査・研究事業」では、昨年度「商店街とDX」(デジタルトランスフォーメーション)をテーマに、都内の商店街事業所勤務者6003人から「DXで実現したいこと」等を聞いたアンケートを実施した。

## 中小企業庁 須藤治長官が視察

# 商店街の現状把握 錦糸町で生の声聞く



山田理事長の店で現状の課題などを聞く須藤長官(中央)



中小企業庁の須藤治長官が就任したことを機に実現した。視察前には山田理事長が、錦糸町という開成されたという錦糸町(墨田区)を視察した。3月に開催された全国商店街振興組合連合会の理事会と臨時総会、新理事長に山田昇一氏が就任した。山田理事長は、山田昇一氏が就任した。山田理事長は、山田昇一氏が就任した。

中小企業庁の須藤治長官が就任したことを機に実現した。視察前には山田理事長が、錦糸町という開成されたという錦糸町(墨田区)を視察した。3月に開催された全国商店街振興組合連合会の理事会と臨時総会、新理事長に山田昇一氏が就任した。山田理事長は、山田昇一氏が就任した。

2024年度第1回「東京の中小企業振興を考える有識者会議」(座長 鶴岡信一)が、5月20日に都庁にて開催された(写真 川口 眞二氏撮影)。

都庁で開かれた「東京の中小企業振興を考える有識者会議」(座長 鶴岡信一)が、5月20日に都庁にて開催された(写真 川口 眞二氏撮影)。

## 厳しい人手不足 人材活用の環境作りを

### 有識者会議

2024年度第1回「東京の中小企業振興を考える有識者会議」(座長 鶴岡信一)が、5月20日に都庁にて開催された(写真 川口 眞二氏撮影)。

都庁で開かれた「東京の中小企業振興を考える有識者会議」(座長 鶴岡信一)が、5月20日に都庁にて開催された(写真 川口 眞二氏撮影)。



## 鮫洲 美しさ誇るユリ花壇

品川区の鮫洲入江広場公園の花壇で、スカンユリ他12種類以上、1万5000本のユリが美しく咲き誇っている(写真)。

品川区の鮫洲入江広場公園の花壇で、スカンユリ他12種類以上、1万5000本のユリが美しく咲き誇っている(写真)。

2024年度第1回「東京の中小企業振興を考える有識者会議」(座長 鶴岡信一)が、5月20日に都庁にて開催された(写真 川口 眞二氏撮影)。

都庁で開かれた「東京の中小企業振興を考える有識者会議」(座長 鶴岡信一)が、5月20日に都庁にて開催された(写真 川口 眞二氏撮影)。

## 定額減税始まる

### 物価高対策 1人4万円

国が実施する2024年分の所得減税および、個人住民税における定額減税が6月から始まった。

国が実施する2024年分の所得減税および、個人住民税における定額減税が6月から始まった。

TOSHINREN-information

## 魅力ある街づくりのためには “振興組合化” から!

### 振興組合設立のためには?

振興組合を設立するためには、発起人が7人以上おり、次の3つの要件を満たすことが必要です

- ①小売商業、サービス業を営む者が30人以上近接して商店街を形成していること
- ②他の商店街振興組合の地区と重複しないこと
- ③その地区内の組合員有資格者の2/3以上が組合員となり、かつ、総組合員の1/2以上が小売商業またはサービス業であること

### 振興組合設立のメリットは?

- ①人的なまとまりが強くなり組織力が強化されます
- ②組合運営および会計が明確化され新規加入促進につながります
- ③法律に基づく法人であるため、社会的な信用が高まります
- ④国や都、区市など行政の助成金や施策が活用できます